

「X線分析の進歩」論文賞規程

1. 本賞は当年の「X線分析の進歩」誌に掲載された原著論文(ノートや技術報告も含む)のうち、学術上、技術上最も有益で影響力のある論文の著者に授与する。
2. 本賞はX線分析の基礎と応用に関する研究を奨励し、「X線分析の進歩」誌に掲載される学術論文の質の向上を目指すことを目的とする。
3. 教育・研究機関等から投稿された論文から一編、産業界から投稿された論文から一編を選定し、当年のX線分析討論会にて各論文の著者に賞状を授与することができる。
4. 受賞者はX線分析研究懇談会会員に限る。なお、受賞者(著者)が複数の場合は、そのうちの1名はX線分析研究懇談会会員であることを要する。
5. 「X線分析の進歩」誌の編集委員会が選考委員会となり、受賞対象論文と受賞者を選考し、X線分析研究懇談会運営委員会にて承認を得て決定する。
6. 選考委員会は、受賞対象論文と著者および受賞理由を「ぶんせき」誌および翌年の「X線分析の進歩」誌で報告する。

2024年1月19日